ユニット・リンク(有期型)
ユニット・リンク保険(有期型)

リバティ(終身型)/リバティ(有期型)
変額保険(終身型)/変額保険(有期型)

特別勘定の月次運用レポート
特別勘定の現況
2025 年 11 月度

＜目次＞

1. 特別勘定の種類 1 ページ
2. 運用環境の主な状況 2 ページ
3. 特別勘定の運用実績・状況 3-5 ページ
4. [参考情報]投資信託の運用実績・状況 6-21 ページ
5. 当保険商品のリスク・ご留意いただきたい事項 22 ページ

[引受保険会社]

アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL 0120-933-399
平日 9:00～18:00 / 土 9:00～17:00
(日・祝日、12月30日～1月4日を除く)
www.axa.co.jp

■ 当資料は、特別勘定の運用実績等をご契約者さまへお知らせするための資料であり、生命保険契約の募集および投資信託の勧誘を目的としたものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご了承ください。
■ アクサ生命は、「運用環境の主な状況」などを信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。また、「運用実績・状況」に係る内容はいかなるものも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

(注)ユニット・リンク保険(有期型)、変額保険(終身型)/変額保険(有期型)は現在販売しておりません。

本商品は、アクサ生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金ではありません。
そのため、預金とは異なり元本保証はありません。本商品のリスクや費用については本資料巻末に記載していますので、必ずご確認ください。また、本商品のご検討にあたっては、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」をご覧ください。

特別勘定の種類

特別勘定名	運用方針
日本株式型	主に日本企業の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 東証株価指数（TOPIX※1）を上回る投資成果を目指します。
日本株式 積極運用型	主に日本の成長企業の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 東証株価指数（TOPIX）を上回る投資成果を目指します。
米国株式型	主に米国企業の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 原則として、為替ヘッジは行いません。 S＆P500指数※2を上回る投資成果を目指します。
欧州株式型	主に欧州企業の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 原則として、為替ヘッジは行いません。 MSCIヨーロッパ指数※3を上回る投資成果を目指します。
世界株式型 （為替ヘッジなし）	主に世界各国の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 原則として、為替ヘッジは行いません。 MSCI KOKUSAIインデックス※4を上回る投資成果を目指します。
世界株式型 （為替ヘッジあり）	主に世界各国の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 原則として、為替ヘッジを行います。 MSCI KOKUSAIインデックス（円ヘッジ）を上回る投資成果を目指します。
世界債券型	主に内外の公社債に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 基本資産配分は国内公社債50%、海外公社債50%とします。 海外公社債の投資部分に対し、原則として、為替ヘッジは行いません。 NOMURA－BPI（総合）※5 50%、FTSE世界国債インデックス（除く日本）※6 50%で加重平均した複合指数を上回る投資成果を目指します。
金融市場型＊1	主に国内の公社債および短期金融商品に分散投資することによって、中長期的に安定した投資成果を目指します。 NOMURA－BPI（総合短期）※7を上回る投資成果を目指します。
グローバル・ バランス型＊2	主に世界各国の株式および公社債に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。 基本資産配分は国内外株式50%、国内外公社債50%とします。基本的に為替ヘッジは行いません。 ただし、市況動向等を勘案して、為替ヘッジを行うことがあります。 MSCI WORLDインデックス※8 50%、FTSE世界国債インデックス※9 50%で加重平均した複合指数を上回る投資成果を目指します。

※1）東証株価指数（TOPIX）とは、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社が算出し公表する、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。

※2）S＆P500指数とは、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社が提供する米国株式市場の主要な500銘柄を対象に時価総額加重方式で計算した株価指数です。

※3）MSCIヨーロッパ指数とは、MSCIインクが提供する欧州株式を包括的に表した指数です。

※4）MSCI KOKUSAIインデックスとは、MSCIインクが提供する指数で、日本を除く主要各国の株式を包括的に表した指数です。

※5）NOMURA-BPI総合(NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合)は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が公表する、わが国の公募利付債市場全体の動きを表す債券の投資収益指数です。

※6）FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※7）NOMURA-BPI総合短期は、残存期間1年～3年の短期の公募利付債市場全体の動きを表す債券の投資収益指数です。

※8）MSCI WORLDインデックスとは、MSCIインクが提供する指数で、日本を含む主要各国の株式を包括的に表した指数です。

※9）FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

＊1「金融市場型」は株価、債券価格、為替等の変動の影響を受ける可能性が低いことを想定した特別勘定です。ただし、低金利環境下（マイナス金利を含む）では、「金融市場型」の積立金の増加が期待できないだけでなく、諸費用の控除等により積立金が減少することもありますのでご注意ください。

＊2 アクサ・グローバル・エクイティ・セレクションおよびセレクション・ジャパン・エクイティを組み合わせMSCI WORLDインデックスを上回る投資成果を目指します。

運用環境の主な状況

（2025年11月末現在）

■ 日本株式市場

TOPIX（東証株価指数）は前月末比+1.40%の3,378.44ポイントとなりました。月前半は前月からのAI（人工知能）関連銘柄に対する過熱感への警戒が強まったことや、日中対立激化への懸念等から下落しましたが、月央にかけて銀行株等を中心に反発しました。その後、AI関連株を中心に値動きの荒い展開が続きましたが、月末にかけ、米国の利下げ期待が高まったこともあり月間では上昇しました。

日本小型株式市場は下落しました。

■ 外国株式市場

米国株式市場ではNYダウ工業株30種が前月末比+0.32%の47,716.42ドルとなりました。月前半は前月に続きAI関連銘柄の過熱感に対する警戒感が強まった一方、割安感のあるヘルスケア銘柄等への資金シフトが起こりました。その後、FRB（連邦準備制度理事会）理事らによる利下げに慎重な発言等を受け下落しました。月後半は弱い経済指標の発表やニューヨーク連銀総裁らの発言を受けて利下げ期待が高まり、月間では上昇しました。

欧州株式市場では独DAX指数が前月末比−0.51%、仏CAC40指数が前月末+0.02%となりました。独DAX指数は米国株式市場におおむね連れる動きとなりましたが、月間では下落しました。仏CAC40指数も月を通して米国株式市場に連れる動きとなり、月間では僅かに上昇しました。

新興国株式市場は下落しました。先進国リート市場は上昇しました。

■ 日本債券市場

10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には1.812%となりました（前月末1.669%）。高市政権により前年を大きく上回る補正予算案が閣議決定されたことで、財政拡張懸念が強まったことや、日銀による追加利上げ観測期待が高まったこと等を受けて金利は上昇しました。

■ 外国債券市場

米国債券市場では10年国債の金利は低下（価格は上昇）し、月末には4.013%となりました（前月末4.078%）。月中にFRB理事らによる利下げに慎重な発言で12月の追加利下げ観測が一時後退しましたが、その後の弱い経済指標の発表やニューヨーク連銀総裁らの発言を受けて利下げ期待が高まり、金利は低下しました。

米国ハイ・イールド債券市場は価格が上昇しました。

欧州債券市場では独10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には2.689%となりました（前月末2.633%）。米国債券市場に連れる動きとなりましたが、欧州の追加利下げ観測が後退したこと等から、金利は上昇しました。

■ 外国為替市場

米ドル/円相場は前月末比+2.53円の156.63円となりました。高市政権による、財政拡張に伴う財政悪化懸念が強まる中、日米の金融政策の先行き不透明感等を背景に、月を通して米ドルは対円で上昇しました。

ユーロ/円相場は前月末比+3.29円の181.60円となりました。日欧の金利差は縮小したものの、日本の財政悪化懸念が強まったこと等から、月を通してユーロは対円で上昇しました。

※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

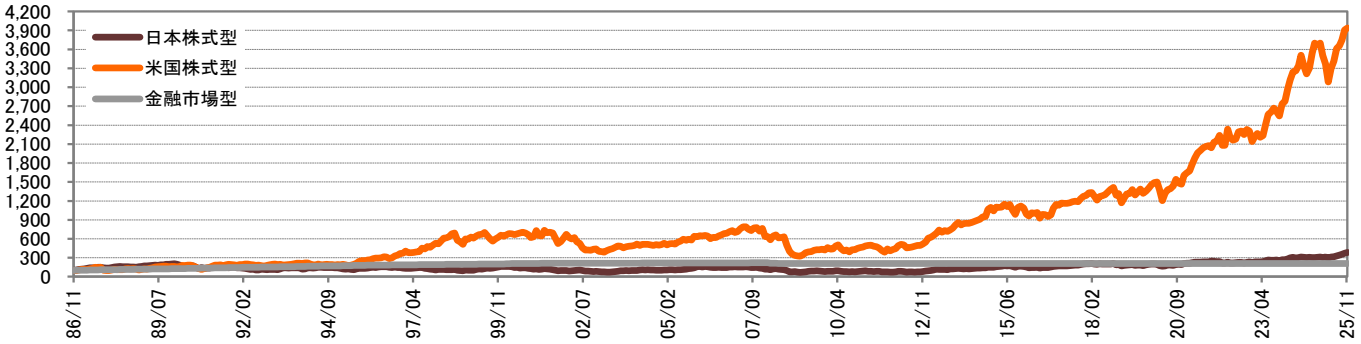
特別勘定の運用実績・状況

(2025年11月末現在)

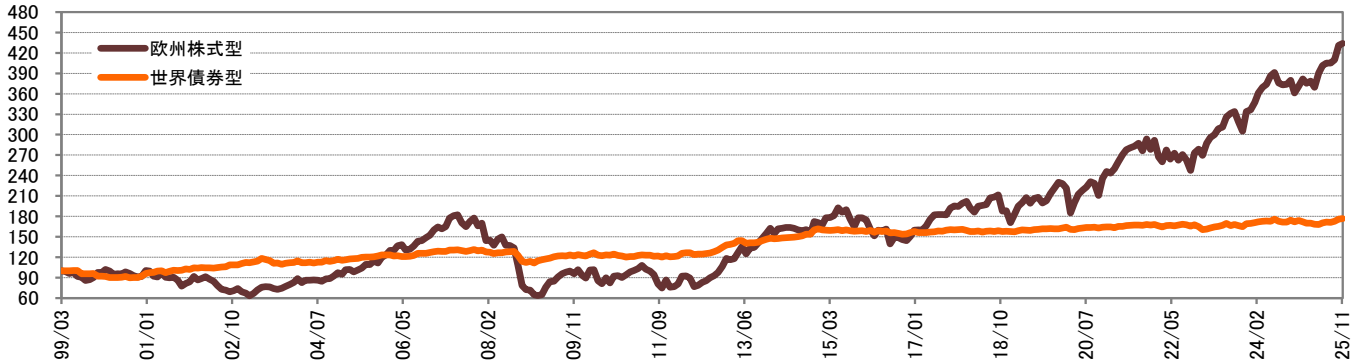
■ 特別勘定のユニット・プライスの推移

※特別勘定のユニット・プライスは特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。

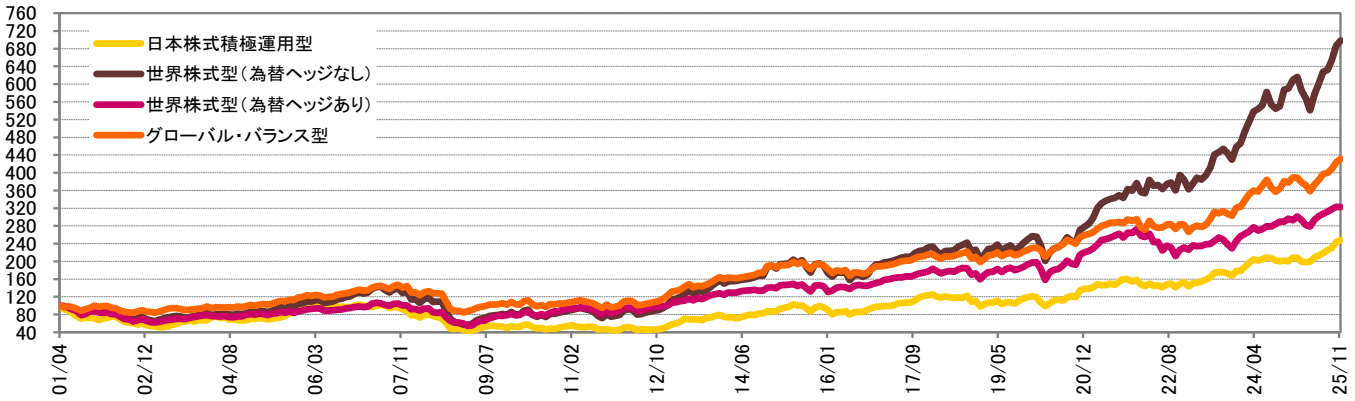
日本株式型／米国株式型／金融市場型



欧州株式型／世界債券型



日本株式積極運用型／世界株式型（為替ヘッジなし）／世界株式型（為替ヘッジあり）／グローバル・バランス型



特別勘定名	特別勘定設定日	ユニット・プライス 2025年11月末	騰落率（%）						
			1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
日本株式型	1986/12/1	385.36	4.16%	12.46%	23.23%	27.85%	63.65%	84.44%	285.36%
日本株式積極運用型	2001/5/1	247.45	1.60%	9.88%	18.52%	23.73%	62.19%	84.68%	147.45%
米国株式型	1986/12/1	3,937.48	0.70%	7.69%	19.33%	6.48%	70.74%	144.93%	3837.48%
欧州株式型	1999/4/1	433.78	0.61%	7.12%	11.09%	20.15%	55.57%	84.25%	333.78%
世界株式型（為替ヘッジなし）	2001/5/1	698.11	1.65%	10.47%	20.92%	18.36%	81.79%	158.01%	598.11%
世界株式型（為替ヘッジあり）	2001/5/1	322.45	△0.27%	3.31%	9.73%	8.85%	39.49%	49.97%	222.45%
世界債券型	1999/4/1	176.77	0.51%	3.30%	5.13%	2.79%	7.18%	7.80%	76.77%
金融市場型	1986/12/1	207.44	0.00%	0.02%	0.03%	△0.00%	△0.27%	△0.61%	107.44%
グローバル・バランス型	2001/5/1	431.21	1.88%	7.88%	15.35%	14.22%	52.58%	69.42%	331.21%

※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点を「100」として指数化したものです。
※騰落率は、当月末における、上記各期間のユニット・プライスの変動率を表しています。

※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定の運用実績・状況

(2025年11月末現在)

■ 特別勘定資産の内訳　千円単位

	日本株式型		日本株式積極運用型		米国株式型	
	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	1,784,621	4.2	182,991	4.2	2,261,553	4.4
その他有価証券	40,508,985	95.8	4,144,217	95.8	48,935,979	95.6
合計	42,293,607	100.0	4,327,208	100.0	51,197,532	100.0

	欧州株式型		世界株式型（為替ヘッジなし）		世界株式型（為替ヘッジあり）	
	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	307,615	4.3	419,363	4.4	77,715	4.3
その他有価証券	6,806,513	95.7	9,125,920	95.6	1,747,209	95.7
合計	7,114,128	100.0	9,545,284	100.0	1,824,924	100.0

	世界債券型		金融市場型		グローバル・バランス型	
	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	401,942	4.3	464,049	8.9	2,210,180	4.2
その他有価証券	8,884,032	95.7	4,748,705	91.1	49,858,881	95.8
合計	9,285,974	100.0	5,212,753	100.0	52,069,061	100.0

※各特別勘定で利用している国内投資信託並びに外国投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。

特別勘定資産の内訳

(2025年11月末現在)

日本株式型

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.2	―
日本株式	Selection Japan Equity Class I	95.8	100.0

日本株式積極運用型

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.2	―
日本株式	フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3(適格機関投資家専用)	39.1	100.0
	ピクテ・ニッポン・プレミア・グロース・ファンド(適格機関投資家専用)	56.6	

米国株式型

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.4	―
米国株式	SELECTION US EQUITY Class I	95.6	100.0

欧州株式型

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.3	―
欧州株式	RICII Russell Investments Pan European Equity Fund Class B	69.0	100.0
	フィデリティ・欧州株・ファンド(適格機関投資家専用)	26.7	

世界株式型(為替ヘッジなし)

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.4	―
世界株式	ラッセル・インベストメント外国株式ファンドI-4B(為替ヘッジなし)(適格機関投資家限定)	76.6	100.0
	インデックスファンド海外株式(ヘッジなし)	19.0	

世界株式型(為替ヘッジあり)

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.3	―
世界株式	ラッセル・インベストメント外国株式ファンドI-4A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家限定)	57.4	100.0
	インデックスファンド海外株式(ヘッジあり)	38.3	

世界債券型

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.3	―
国内公社債	ラッセル・インベストメント日本債券ファンドI-1(適格機関投資家限定)	40.6	50.0
海外公社債	RIC Russell Investments Global Bond Fund Class A	35.5	50.0
	グローバル・ボンド・ファンドVA<適格機関投資家専用>	19.6	

金融市場型

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		8.9	―
投資信託	フィデリティ・マネー・プールVA(適格機関投資家専用)	91.1	100.0

グローバル・バランス型

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)
現預金・その他		4.2	―
国内外株式	Selection Japan Equity Class I	2.5	50.0
	AXA GLOBAL EQUITY SELECTION Class I	45.2	
国内外公社債	Architas World ex-Japan Passive Bond Fund Class J	43.3	50.0
	グローバル・ボンド・ファンドVA<適格機関投資家専用>	4.8	

※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

セレクション・ジャパン・エクイティ
アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

Selection Japan Equity Class I
Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。純資産価額の3分の2以上を、日本を本拠地とする、または日本の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、その目的を達成することを目指します。
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

129,598 百万円

■ 設定日

2021年4月21日

■ ベンチマーク

なし

■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	2.81	14.20	24.43	29.42	72.40	78.53

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）

■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数:　84

	銘柄	%
1	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GR	4.95
2	SONY GROUP CORP	4.50
3	TOYOTA MOTOR CORP	4.36
4	SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES	3.05
5	TDK CORP	2.89
6	SOMPO HOLDINGS INC	2.76
7	ADVANTEST CORP	2.66
8	MITSUI & CO LTD	2.40
9	RECRUIT HOLDINGS CO LTD	2.25
10	SUMITOMO REALTY + DEVELOPMEN	2.21

■ 株式組入上位5業種（%）

1	資本財・サービス	23.05
2	一般消費財・サービス	22.35
3	情報技術	17.45
4	金融	16.99
5	素材	5.14

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　（2025年11月末現在）

フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3（適格機関投資家専用）

フィデリティ投信株式会社

■ 投資信託の特徴

1. わが国の取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式を主要な投資対象とします。 2. 個別企業分析により、成長企業（市場平均等に比較し成長力があり、その持続が長期的に可能と判断される企業）を選定し、利益成長性等と比較して妥当と思われる株価水準で投資を行ないます。 3. 個別企業分析にあたっては、日本および世界の主要拠点のアナリストによる企業調査結果を活かし、ポートフォリオ・マネージャーによる「ボトム・アップ・アプローチ」を重視した運用を行ないます。 4. ポートフォリオ構築にあたっては、分散投資を基本としリスク分散を図ります。 5. 株式への投資は、原則として、高位を維持し、信託財産の総額の65%超を基本とします。 6.「ファミリーファンド方式」により運用を行ないます。 7. 日本の株式の代表的な株価指数であるTOPIX（配当込）をベンチマーク（運用目標）とし、長期的にベンチマークを上回る運用成果をあげることを目標とします。（ベンチマークとの連動を目指すものではありません。）

■ 純資産総額

1,745　億円

■ 設定日

2001年11月29日

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.11	10.59	20.88	27.41	57.22	397.33
BM	1.42	10.92	21.95	29.17	83.09	410.35
差異	△ 0.31	△ 0.33	△ 1.07	△ 1.76	△ 25.86	△ 13.02

■ 基準価額の推移

■ ベンチマーク

TOPIX（配当込）

＊TOPIX（配当込）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されており、配当を考慮したものです。
＊東証株価指数（TOPIX）（以下「TOPIX」という。）の指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

※基準価額の騰落率は、収益分配金を再投資することにより算出された騰落率です。
※基準価額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。
　ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。ベンチマークはファンド設定日前日を10,000円として計算しています。
※基準価額は運用管理費用控除後のものです。
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

（2025年10月31日現在）

■ 株式組入上位10銘柄　組入銘柄数 182

	銘柄	業種	%
1	日立製作所	電気機器	5.6
2	三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ・ｸﾞﾙｰﾌﾟ	銀行業	5.3
3	ｿﾆｰｸﾞﾙｰﾌﾟ	電気機器	4.5
4	ﾄﾖﾀ自動車	輸送用機器	3.6
5	伊藤忠商事	卸売業	2.9
6	三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ	銀行業	2.6
7	東京海上ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	保険業	2.4
8	ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸｸﾞﾙｰﾌﾟ	情報・通信業	2.1
9	きんでん	建設業	2.0
10	ｷｰｴﾝｽ	電気機器	1.9

※業種は東証33業種に準じて表示しています。
※未払金等の発生により「現金・その他」の数値がマイナスになることがあります。
※「株式組入上位10銘柄」、「組入上位5業種」、「市場別組入状況」、「資産別組入状況」はマザーファンド・ベース、対純資産総額比率の数値です。

■ 組入上位5業種

	業種	%
1	電気機器	24.7
2	銀行業	10.6
3	輸送用機器	7.6
4	建設業	6.9
5	情報・通信業	5.6

■ 資産別組入状況(%)

株式	98.9
新株予約権証券（ﾜﾗﾝﾄ）	-
投資信託・投資証券	-
現金・その他	1.1

■ 市場別組入状況

市場	%
東証プライム	97.8
東証スタンダード	0.7
東証グロース	0.4
その他市場	-

当資料は、情報提供を目的としたものであり、ファンドの推奨（有価証券の勧誘）を目的としたものではありません。本資料に記載の内容は将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、厳密な意味での正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。上記情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

ピクテ・ニッポン・プレミア・グロース・ファンド（適格機関投資家専用）

ピクテ・ジャパン株式会社

■ 投資信託の特徴

わが国の金融商品取引所(これに準ずるものを含みます。)に上場されている株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行います。組入銘柄の選択に当たっては、企業のファンダメンタルズ分析を重視し、成長性と株価を相対評価して行います。また、変革を実行できる企業と経営者に焦点を当てます。
ファミリー・ファンド方式で運用を行い、「ピクテ・ニッポン・プレミア・グロース・ファンド・マザーファンド受益証券」を主要投資対象とします。
なお、直接株式に投資を行う場合があります。

■ 純資産総額

24.50 億円

■ 設定日

2002年5月30日

■ ベンチマーク

なし

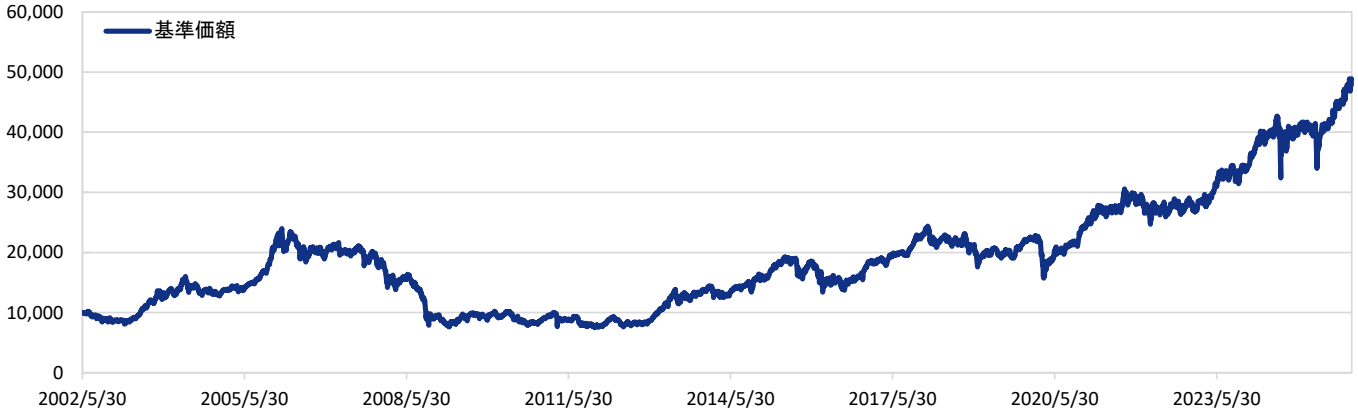
■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	2.07	10.21	18.48	23.28	71.79	388.85

※騰落状況および基準価額は分配金を税引前で再投資したものとして計算しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：　68

	銘柄名	業種	%
1	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	銀行業	4.61
2	日立製作所	電気機器	4.26
3	ソニーグループ	電気機器	4.00
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	3.66
5	トヨタ自動車	輸送用機器	3.26
6	キーエンス	電気機器	2.60
7	オリックス	その他金融業	2.27
8	東日本旅客鉄道	陸運業	2.21
9	東京エレクトロン	電気機器	2.21
10	中外製薬	医薬品	2.19

■市場別上位組入比率 (%)

1	プライム	98.80
2	--	--
3	--	--
4	--	--
5	--	--

■ 組入上位5業種 (%)

1	電気機器	23.51
2	銀行業	9.62
3	機械	8.83
4	化学	7.27
5	医薬品	5.93

※組入比率は実質比率（マザーファンドの組入比率×マザーファンドにおける当該資産の組入比率）です。株式への投資と同様な効果を有する証券がある場合、株式に含めています。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

ラッセル・インベストメント外国株式ファンドI-4B(為替ヘッジなし)(適格機関投資家限定)

ラッセル・インベストメント株式会社

■ 投資信託の特徴

日本を除く世界先進各国の市場において取引されている株式を主要投資対象とし、安定的にベンチマーク(MSCI KOKUSAI (配当込み、円ベース))を上回ることを目標として運用を行います。
グロース型、バリュー型、マーケット・オリエンテッド型などの異なる運用スタイルを持つ運用会社を最適な割合で組み合わせ、超過収益の源泉や運用プロセスの分散を図りつつ、超過収益への貢献度が高い銘柄選択において、各運用会社の特性を最大に活かせるようファンドを運用します。
原則として為替ヘッジを行いません。
ファミリー・ファンド方式で運用を行い、「ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンド」を主要投資対象とします。

■ 純資産総額

92.17 億円

■ 設定日

2003年11月18日

■ ベンチマーク

MSCI KOKUSAI(配当込み、円ベース)

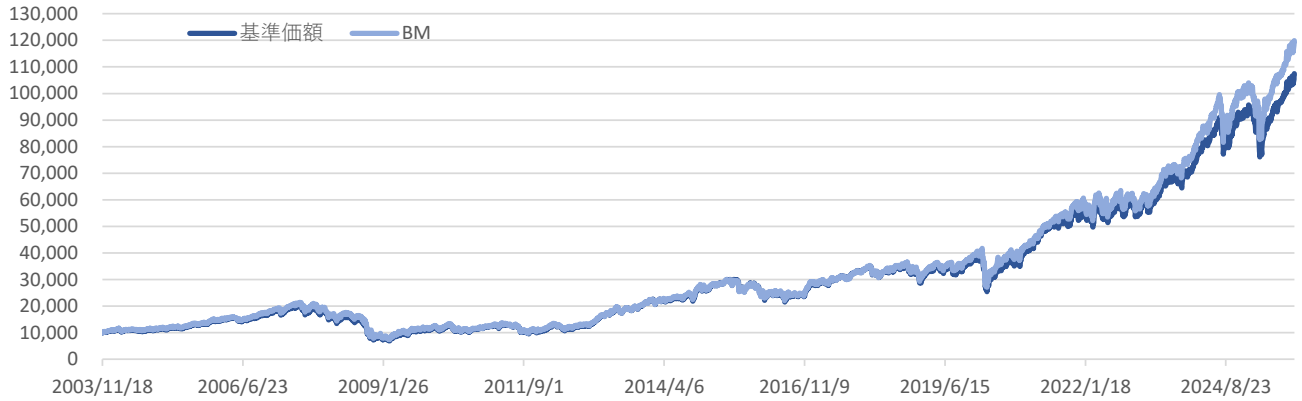
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.78	10.92	21.57	19.00	85.68	974.87
BM	1.67	12.33	24.10	21.70	92.10	1,098.90
差異	0.11	△ 1.41	△ 2.53	△ 2.70	△ 6.42	△ 124.03

※騰落状況および基準価額は分配金を税引前で再投資したものとして計算しています。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄 (%)

銘柄	通貨	比率①
Microsoft Corp.	USD	3.5
ALPHABET INC-CL A	USD	2.9
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (ADR)	USD	2.9
Meta Platforms, Inc. Class A	USD	2.5
Apple Inc.	USD	2.0
ALPHABET INC-CL C	USD	1.8
Amazon.com, Inc.	USD	1.8
MasterCard Inc.	USD	1.7
NVIDIA Corp.	USD	1.6
Moody's Corp.	USD	1.1

■ 地域別構成比率 (%)

地域	比率
北米地域	76.7
ユーロ地域	10.0
ユーロ除く欧州	7.6
その他	5.7

■ 外部委託運用会社 (%)

運用会社	運用スタイル	目標配分②
パインストーン[投資助言]*	グロース型	14.5
モルガン・スタンレー[投資助言]*	グロース型	12.5
サンダース[投資助言]*	バリュー型	16.5
プジーナ[投資助言]*	バリュー型	16.5
ニューメリック[投資助言]*	マーケット・オリエンテッド型	18.0
RIIS	ポートフォリオ特性補強型	22.0

①比率は株式評価額合計に占める割合
②数%程度のキャッシュ・エクイタイゼーション(流動資金の株式化)部分等を除きます。
*当該運用会社の投資助言に基づき、ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー(RIIS)が運用の指図を行います。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

インデックスファンド海外株式（ヘッジなし）

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

世界の主要国の株式市場の動きをとらえることを目標に、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

■ 純資産総額

341 億円

■ 設定日

2001年10月17日

■ ベンチマーク

MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）

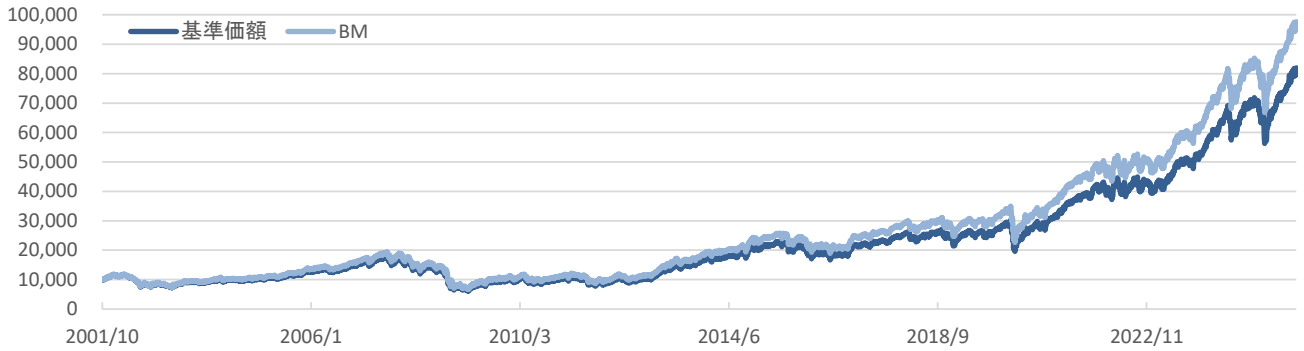
■ 基準価額・ベンチマーク（BM）騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.55	11.26	23.88	20.70	91.76	719.81
BM	1.59	11.38	24.13	21.21	94.60	876.82
差異	△ 0.04	△ 0.11	△ 0.25	△ 0.50	△ 2.84	△ 157.02

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資し計算しています。
※MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日の前営業日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：　1,137

	銘柄	国名	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	5.60
2	APPLE INC	アメリカ	5.26
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	4.37
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	2.81
5	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	2.37
6	BROADCOM INC	アメリカ	2.28
7	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	2.00
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	1.75
9	TESLA INC	アメリカ	1.54
10	ELI LILLY & CO	アメリカ	1.13

■ 株式組入上位5ヶ国（%）

	国名	%
1	アメリカ	74.71
2	イギリス	3.68
3	カナダ	3.53
4	スイス	2.68
5	フランス	2.49

■ 株式組入上位5業種（%）

	業種	%
1	半導体・半導体製造装置	11.25
2	ソフトウェア・サービス	9.40
3	メディア・娯楽	7.81
4	資本財	7.45
5	テクノロジー・ハードウェア	7.10

■ 為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.92%

※比率はマザーファンドにおける対純資産総額比率をいいます。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

ラッセル・インベストメント外国株式ファンドI-4A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家限定)

ラッセル・インベストメント株式会社

■ 投資信託の特徴

日本を除く世界先進各国の市場において取引されている株式を主要投資対象とし、安定的にベンチマーク(MSCI KOKUSAI(配当込み、円ヘッジ・円ベース))を上回ることを目標として運用を行います。
グロース型、バリュー型、マーケット・オリエンテッド型などの異なる運用スタイルを持つ運用会社を最適な割合で組み合わせ、超過収益の源泉や運用プロセスの分散を図りつつ、超過収益への貢献度が高い銘柄選択において、各運用会社の特性を最大に活かせるようファンドを運用します。
原則として為替ヘッジを行います。
ファミリー・ファンド方式で運用を行い、「ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンド」を主要投資対象とします。

■ 純資産総額

10.48 億円

■ 設定日

2003年11月18日

■ ベンチマーク

MSCI KOKUSAI(配当込み、円ヘッジ・円ベース)

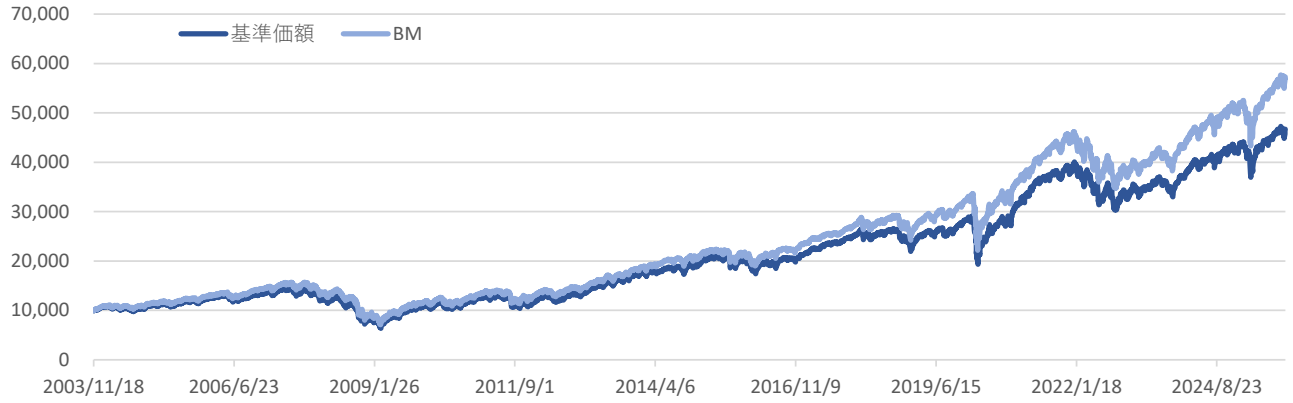
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△ 0.22	3.34	9.40	8.36	38.98	366.81
BM	0.00	5.16	12.76	11.31	45.59	472.85
差異	△ 0.22	△ 1.82	△ 3.36	△ 2.95	△ 6.61	△ 106.04

※騰落状況および基準価額は分配金を税引前で再投資したものとして計算しています。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄 (%)

銘柄	通貨	比率①
Microsoft Corp.	USD	3.5
ALPHABET INC-CL A	USD	2.9
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (ADR)	USD	2.9
Meta Platforms, Inc. Class A	USD	2.5
Apple Inc.	USD	2.0
ALPHABET INC-CL C	USD	1.8
Amazon.com, Inc.	USD	1.8
MasterCard Inc.	USD	1.7
NVIDIA Corp.	USD	1.6
Moody's Corp.	USD	1.1

①比率は株式評価額合計に占める割合
②数%程度のキャッシュ・エクイタイゼーション(流動資金の株式化)部分等を除きます。
*当該運用会社の投資助言に基づき、ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー(RIIS)が運用の指図を行います。

■ 地域別構成比率 (%)

地域	比率
北米地域	76.7
ユーロ地域	10.0
ユーロ除く欧州	7.6
その他	5.7

■ 外部委託運用会社 (%)

運用会社	運用スタイル	目標配分②
パインストーン[投資助言]*	グロース型	14.5
モルガン・スタンレー[投資助言]*	グロース型	12.5
サンダース[投資助言]*	バリュー型	16.5
プジーナ[投資助言]*	バリュー型	16.5
ニューメリック[投資助言]*	マーケット・オリエンテッド型	18.0
RIIS	ポートフォリオ特性補強型	22.0

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

世界の主要国の株式市場の動きをとらえることを目標に、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

■ 純資産総額

20 億円

■ 設定日

2001年10月17日

■ ベンチマーク

MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジあり・円ベース）

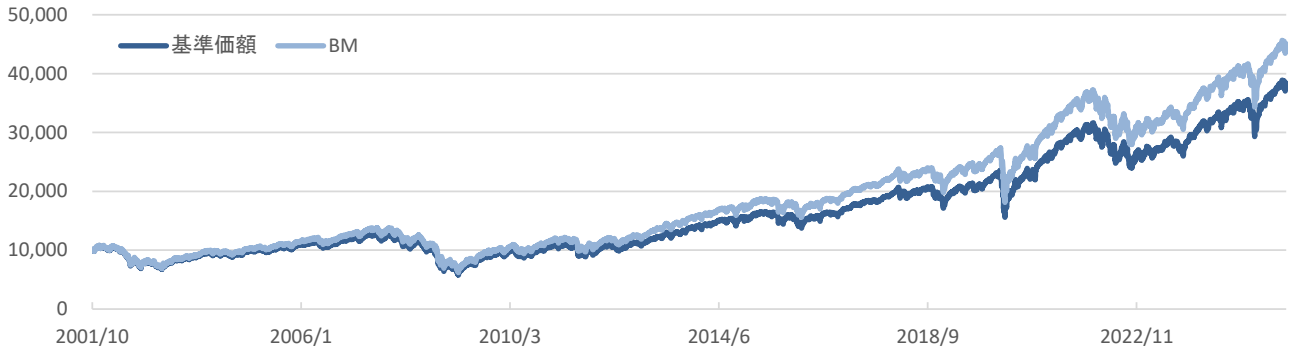
■ 基準価額・ベンチマーク（BM）騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△ 0.39	3.71	11.61	10.62	45.58	284.09
BM	△ 0.33	3.95	12.06	10.82	46.48	351.01
差異	△ 0.06	△ 0.24	△ 0.46	△ 0.20	△ 0.90	△ 66.92

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資し計算しています。
※MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジあり・円ベース）に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日の前営業日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：　1,077

	銘柄	国名	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	5.53
2	APPLE INC	アメリカ	5.20
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	4.33
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	2.77
5	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	2.34
6	BROADCOM INC	アメリカ	2.25
7	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	1.98
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	1.73
9	TESLA INC	アメリカ	1.52
10	ELI LILLY & CO	アメリカ	1.12

■ 株式組入上位5ヶ国（%）

	国名	%
1	アメリカ	75.05
2	イギリス	3.62
3	カナダ	3.50
4	スイス	2.63
5	フランス	2.43

■ 株式組入上位5業種（%）

	業種	%
1	半導体・半導体製造装置	11.12
2	ソフトウェア・サービス	9.34
3	メディア・娯楽	7.73
4	資本財	7.39
5	テクノロジー・ハードウェア	7.02

■ 為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	99.91%

※比率はマザーファンドにおける対純資産総額比率をいいます。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

RICII Russell Investments Pan European Equity Fund Class B

Russell Investments Limited

■ 投資信託の特徴

欧州株式を主要投資対象とし、ベンチマーク（MSCI Europe Index (EUR)-Net ）を上回ることを目標として運用を行います。
複数の運用スタイルと運用会社を採用するとともに、国別配分やセクター配分、規模別配分はベンチマークから大きく乖離しないようにコントロールし、主に銘柄選択により超過収益の獲得を目指します。
当ファンドは、アイルランド国籍のユーロ建投資信託です。

■ 純資産総額

33.9 百万ユーロ

■ 設定日

2000年11月14日

■ ベンチマーク

MSCI Europe Index (EUR)-Net

2018 年 1 月 1 日より前のベンチマークはRussell Dev Europe Large Cap (EUR)、2011 年 4 月 1 日より前のベンチマークはMSCI Europe Index (EUR)-Net、2009 年 1 月 1 日より前のベンチマークはMSCI Europe Index (EUR)-Grossでした。

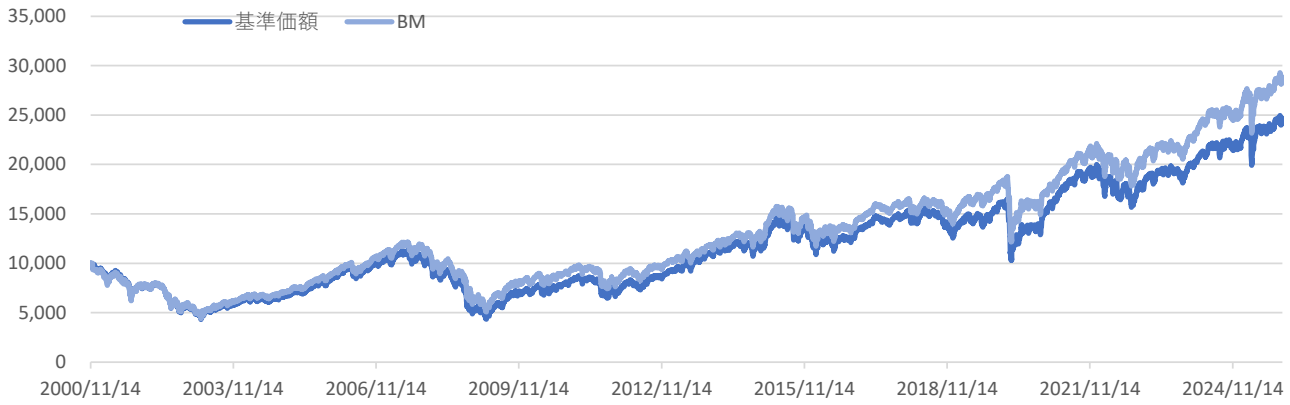
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.50	4.33	4.45	13.17	37.13	160.11
BM	0.91	5.14	5.74	15.71	41.12	208.36
差異	△0.41	△0.81	△1.29	△2.54	△3.99	△48.25

※騰落状況及び基準価額の推移はユーロ・ベースで計算しております。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■ 株式組入上位10銘柄

	銘柄	国	業種	%
1	ASML Holding NV	オランダ	情報技術	2.8
2	AstraZeneca plc	イギリス	ヘルスケア	2.2
3	Novartis AG	スイス	ヘルスケア	1.9
4	Siemens AG	ドイツ	資本財・サービス	1.5
5	SHELL PLC	イギリス	エネルギー	1.4
6	Sanofi SA	フランス	ヘルスケア	1.4
7	SAP SE	ドイツ	情報技術	1.3
8	Roche Holding AG	スイス	ヘルスケア	1.2
9	HSBC Holdings plc	イギリス	金融	1.2
10	ABB, Ltd.	スイス	資本財・サービス	1.1

（前月末時点）

■ 外部委託運用会社

	運用会社	運用スタイル	%
1	Invesco	マーケット・オリエンテッド型	15.0
2	Liontrust	マーケット・オリエンテッド型	15.0
3	Numeric	マーケット・オリエンテッド型	25.0
4	Pzena	バリュー型	15.0
5	Russell Investments	ポジショニング戦略型	15.0
6	Berenberg	グロース型	15.0

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

フィデリティ・欧州株・ファンド（適格機関投資家専用）

フィデリティ投信株式会社

■ 投資信託の特徴

・英国および欧州大陸の取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式を主要な投資対象とします。
・株式の組入比率は、原則として高位を維持します。
・原則として、外貨建資産の為替ヘッジは行ないません。
・ファンドは「フィデリティ・欧州株・マザーファンド」を通じて投資を行ないます。

■ 純資産総額

19.0 億円

■ 設定日

2019年11月29日

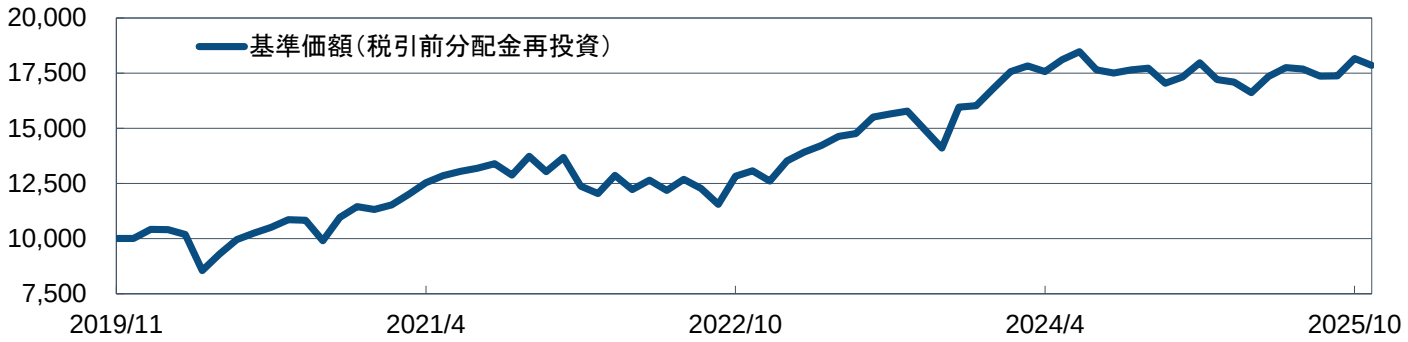
■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△1.70	2.76	2.84	4.77	36.57	78.44

■ ベンチマーク

なし

■ 基準価額の推移



※基準価額の騰落率は、収益分配金を再投資することにより算出された騰落率です。
※基準価額（税引前分配金再投資）は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。
　ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
※基準価額は運用管理費用控除後のものです。
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

(2025年10月末現在)

■ 株式組入上位10銘柄

組入銘柄数：　57

	銘柄名	国・地域名	業種	%
1	エクスペリアン	ジャージィー	資本財・サービス	5.14
2	コンバテック・グループ	イギリス	ヘルスケア	4.36
3	レレックス	イギリス	資本財・サービス	4.31
4	ＳＡＰ	ドイツ	情報技術	4.20
5	ＡＳＭＬホールディング	オランダ	情報技術	4.19
6	エア・リキード	フランス	素材	3.87
7	セイジ・グループ	イギリス	情報技術	3.08
8	ルグラン	フランス	資本財・サービス	2.72
9	シュナイダーエレクトリック	フランス	資本財・サービス	2.70
10	アマデウスＩＴグループ	スペイン	一般消費財・サービス	2.57

※株式組入比率はマザーファンドにおける対純資産総額比率をいいます。
※国・地域は発行国・地域を表示しています。
※業種はMSCI/S&P GICS*のセクターに準じて表示しています。
*MSCI/S&P GICSとは、スタンダード＆プアーズがMSCI Inc.と共同で作成した世界産業分類基準（Global Industry Classification Standard =GICS）です。

■ 株式組入上位5ヶ国・地域

	国・地域名	%
1	イギリス	29.85
2	フランス	18.36
3	ドイツ	11.44
4	オランダ	7.49
5	ジャージィー	5.14

■ 組入上位5業種

	業種	%
1	資本財・サービス	27.47
2	情報技術	15.89
3	ヘルスケア	14.71
4	金融	14.51
5	一般消費財・サービス	10.61

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

セレクション・US・エクイティ
アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

Selection US Equity Class I
Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

当ファンドは、積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。
その純資産価額の3分の2以上を、米国を本拠地とする、または米国の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、その目的を達成することを目指します。

■ 純資産総額

538 百万円

■ 設定日

2021年1月6日

■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.32	10.48	21.99	10.91	73.86	155.79

■ ベンチマーク

なし

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）

■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数:　321

	銘柄	%
1	NVIDIA CORP	7.38
2	APPLE INC	5.96
3	MICROSOFT CORP	5.58
4	Amundi Russell 1000 Growth UCITS ETF	5.30
5	ISHARES CORE S&P 500	3.52
6	AMAZON.COM INC	3.03
7	META PLATFORMS INC-CLASS A	2.85
8	ALPHABET INC CL C	2.47
9	BROADCOM INC	2.31
10	ALPHABET INC-CL A	1.95

■ 株式組入上位5カ国（%）

1	UNITED STATES	97.96
2	IRELAND	1.03
3	BERMUDA	0.22
4	NETHERLANDS	0.20
5	SWITZERLAND	0.19

■ 株式組入上位5業種（%）

1	Information Technology	30.96
2	Financials	12.17
3	Consumer Discretionary	10.70
4	Communication Services	9.61
5	Health Care	8.97

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

アクサ・グローバル・エクイティ・セレクション　**AXA Global Equity Selection Class I**

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド　Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

純資産価額の3分の2以上を、主に先進国（日本除く）の規制された市場に籍を置く株式、上場株式、取引価格がある株式、または流通株式に投資することにより、分散を図ったポートフォリオのアクティブ運用による長期的な元本の増大を目的として運用を行います。中長期でインデックスを超える運用成果を追求します。なお、原則として純資産価額の40%程度については同インデックスの動きに連動した投資成果をめざして運用を行います。

■ 純資産総額

426,776 百万円

■ 設定日

2024年8月7日

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス（円ベース・税引後配当込み）

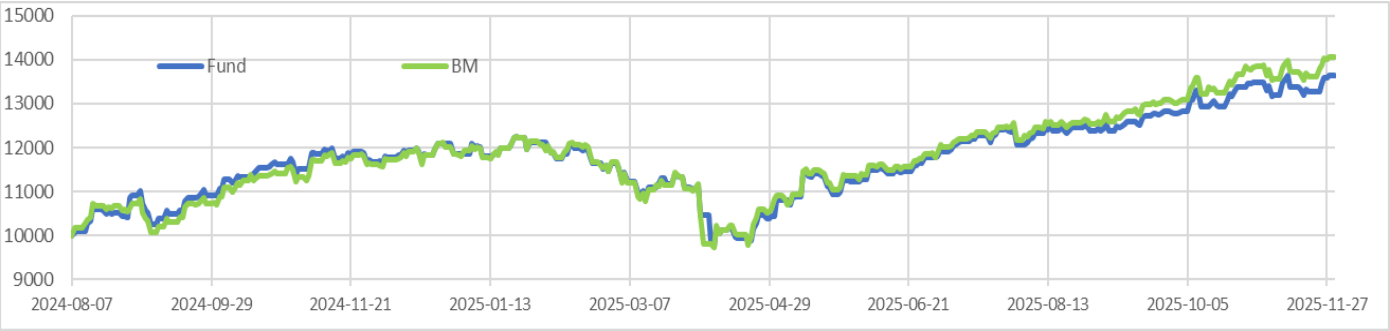
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.21	10.11	21.42	16.77	-	36.37
BM	1.64	12.24	23.89	21.19	-	40.69
差異	△0.43	△2.13	△2.47	△4.42	-	△4.32

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権、知的所有権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：1,140

	銘柄	国名	業種	%
1	APPLE INC	アメリカ	情報技術	6.11
2	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	5.98
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	5.24
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	3.69
5	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.79
6	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.45
7	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	ヘルスケア	2.08
8	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	1.83
9	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.78
10	WALT DISNEY CO/THE	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.60

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	75.80
2	フランス	3.94
3	ドイツ	2.46
4	イギリス	2.44
5	アイルランド	2.07

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	26.25
2	金融	15.88
3	一般消費財・サービス	12.51
4	コミュニケーション・サービス	10.30
5	ヘルスケア	9.84

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5ヵ国」「株式組入上位5業種」はマスターファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

ラッセル・インベストメント日本債券ファンドI－1（適格機関投資家限定）

ラッセル・インベストメント株式会社

■ 投資信託の特徴

日本の市場において取引されている公社債を主要投資対象とし、安定的にベンチマーク（NOMURA-BPI総合指数）を上回ることを目標として運用を行います。
複数の運用会社を採用することにより、金利予測、満期構成、債券種別選択、個別銘柄選択といった債券運用における超過収益の源泉や運用プロセスの分散を図り、リスクをコントロールしながら超過収益の獲得を目指します。
ファミリー・ファンド方式で運用を行い、「ラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド」を主要投資対象とします。

■ 純資産総額

86.27 億円

■ 設定日

2003年11月18日

■ ベンチマーク

NOMURA-BPI 総合指数

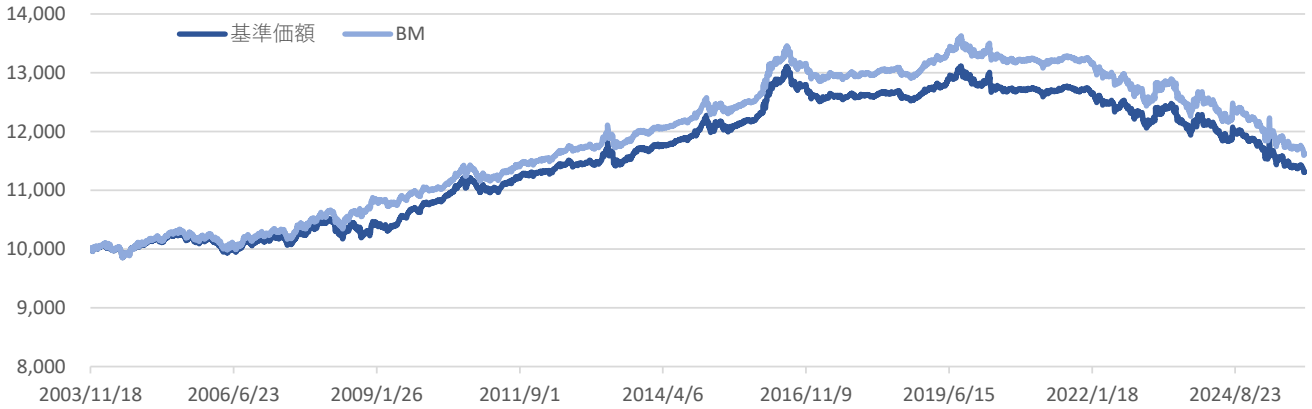
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△ 1.02	△ 0.91	△ 1.82	△ 4.63	△ 7.90	13.13
BM	△ 1.13	△ 1.05	△ 1.85	△ 4.95	△ 8.36	16.18
差異	0.11	0.14	0.03	0.32	0.46	△ 3.05

※騰落状況および基準価額は分配金を税引前で再投資したものとして計算しています。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■種別構成比（%）

国債	61.6
地方債	0.0
政保債	0.0
金融債	0.0
事業債	34.2
円建外債	4.2
MBS	0.0
ABS	0.0
その他	0.0

■外部委託運用会社

運用会社	運用スタイル	目標配分(%)
アセットマネジメントOne	広範囲型	50
PGIMジャパン	クレジット重視型	50

※比率はマザーファンドにおける対純資産総額比率をいいます。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

アーキタス・ワールド・エックス・ジャパン・パッシブ・ボンド・ファンド

Architas World ex-Japan Passive Bond Fund Class J

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド　Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

元本およびインカム収入の両方を考慮したトータルリターン（報酬および費用控除前）を投資家に提供することを目指します。ベンチマークに連動した運用成果を目指します。純資産価額の100%を上限として、日本を除く世界各国が発行する国債（政府機関債・地方債含む）に投資します。
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

68,651 百万円

■ 設定日

2021年3月24日

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス（除く日本）

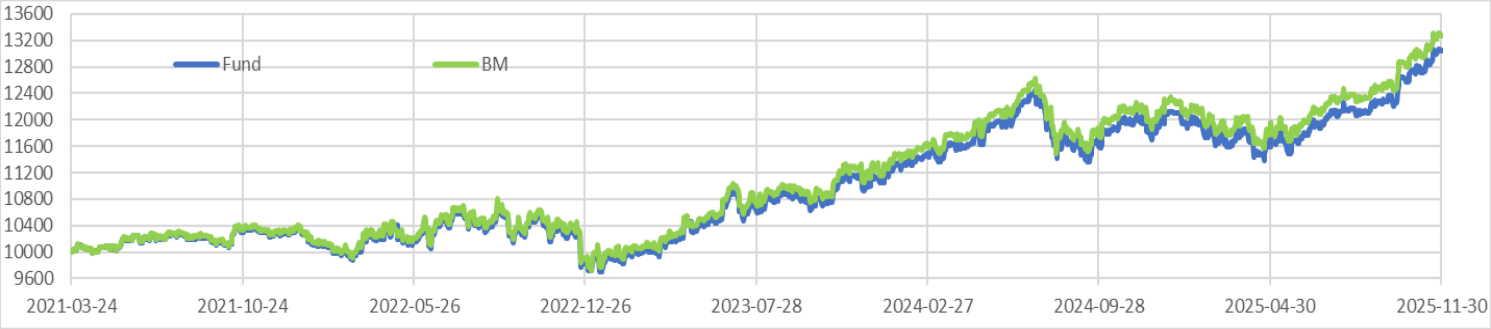
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.86	7.68	11.56	10.49	26.10	30.38
BM	1.87	7.78	11.73	10.92	27.44	32.80
差異	△0.02	△0.11	△0.17	△0.42	△1.34	△2.42

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※FTSE世界国債インデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 債券組入上位6銘柄

銘柄数:　897

	銘柄	国名	%
1	US TREASURY N/B - 2.75%　15 Aug 2032	アメリカ	0.58
2	US TREASURY N/B - 4.625%　15 Jun 2027	アメリカ	0.46
3	US TREASURY N/B - 4.25%　15 May 2035	アメリカ	0.46
4	US TREASURY N/B - 1.375%　15 Nov 2031	アメリカ	0.46
5	US TREASURY N/B - 1.875%　15 Feb 2032	アメリカ	0.46
6	US TREASURY N/B - 1.25%　15 Aug 2031	アメリカ	0.46

■ 債券組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	45.42
2	中国	11.46
3	フランス	7.17
4	イタリア	6.79
5	イギリス	5.70

■ 格付別構成比率(%)

AAA	7.73
AA	54.71
A	3.25
BBB	4.83
BB or Lower	0.00
Not Rated	28.27

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

RIC Russell Investments Global Bond Fund Class A

Russell Investments Limited

■ 投資信託の特徴

世界の公社債を主要投資対象とし、ベンチマーク（Bloomberg Global Aggregate Index（USD））を上回ることを目標として運用を行います。
複数の運用会社を採用することにより、金利予測、満期構成、債券種別選択、国別配分、通貨配分、個別銘柄選択といった債券運用における超過収益の源泉や運用プロセスの分散を図り、リスクをコントロールしながら超過収益の獲得を目指します。
当ファンドは、アイルランド国籍の米ドル建投資信託です。

■ 純資産総額

30.7 百万米ドル

■ 設定日

1994年9月30日

■ ベンチマーク

Bloomberg Global Aggregate Index（USD）

2016 年 8 月 24 日より前のベンチマークはBarclays Global Aggregate Bond Index、2001年10月から2008年 11 月までのベンチマークはLehman Brothers Global Aggregate Index、2001年10月より前のベンチマークは SSB WGBI でした。

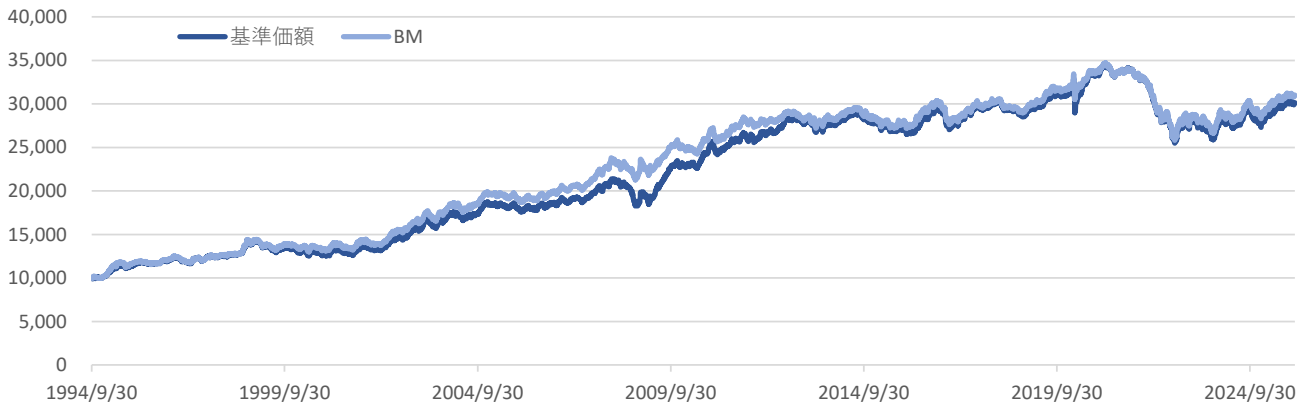
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.17	0.37	2.65	5.62	11.28	201.50
BM	0.23	0.63	2.48	5.57	12.73	210.44
差異	△0.06	△0.26	0.17	0.05	△1.45	△8.94

※騰落状況及び基準価額の推移は米ドル・ベースで計算しております。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■種別構成比

	セクター	%
1	社債	34.0
2	国債・現金	26.5
3	証券化商品	18.5
4	エマージング債（現地通貨）	9.4
5	その他	7.6
6	政府保証債	2.6
7	エマージング債(国際通貨)	1.3
8	ローン	0.0

（前月末時点）

■格付け別構成比

	格付け	%
1	AAA・現金	20.2
2	AA	18.0
3	A	22.5
4	BBB	24.3
5	その他	15.0

（前月末時点）

■外部委託運用会社

	運用会社	運用スタイル	%
1	RBC Global	金利・一般債重視型	27.0
2	Colchester	グローバル・ソブリン重視型	18.0
3	Schroder	セクター（資産担保証券）特化型	17.0
4	Coolabah	グローバル・クレジット特化型	15.0
5	Russell Investments	ポジショニング戦略（クレジット型）	23.0

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2025年11月末現在)

グローバル・ボンド・ファンドVA＜適格機関投資家専用＞

アバディーン・ジャパン株式会社

■ 投資信託の特徴

主としてFS日本債券マザーファンド受益証券およびFS海外高格付け債マザーファンド受益証券を通じて、日本を含む世界主要国の公社債に分散投資します。FTSE世界国債インデックス（円ヘッジなし）をベンチマークとし、これを上回る投資成果を目指します。各マザーファンド受益証券の組入れにあたっては、原則として上記のベンチマークの地域別構成比率を考慮した上で、各マザーファンド受益証券の投資対象となるアセット・クラスのリスク・リターン分析等を行い、基本的に毎月、資産配分の見直しを行います。ただし、市況が大きく変動した場合などには、適時、資産配分の見直しを行うことがあります。原則として為替ヘッジは行いません。ただし、為替動向等により円高が見込まれる場合には、為替ヘッジを行うこともあります。

■ 純資産総額

127 億円

■ 設定日

2002年8月1日

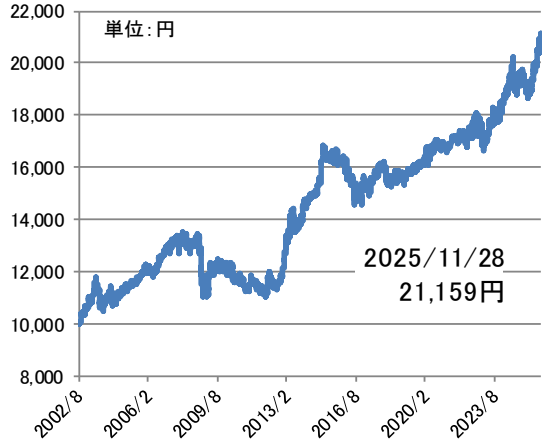
■ 基準価額・ベンチマーク（BM）騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.91	7.24	11.37	9.91	20.96	111.59
BM	1.57	7.02	10.55	8.74	23.54	145.33
差異	0.35	0.21	0.82	1.17	△ 2.57	△ 33.74

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス（円ヘッジなし）

■ 基準価額の推移



注）FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

■ 債券組入上位10銘柄

組入銘柄数 191

	銘柄	通貨	償還日	クーポン（%）
1	アメリカ国債	USD	2028/1/15	4.250
2	中国債ファンド	CNH	-	-
3	アメリカ国債	USD	2030/7/31	4.000
4	中国国債	CNH	2028/5/25	1.460
5	スペイン国債	EUR	2035/10/31	3.200
6	イタリア国債	EUR	2036/2/1	3.450
7	日本国債	JPY	2027/3/20	2.100
8	アメリカ国債	USD	2028/8/31	4.375
9	アメリカ国債	USD	2044/8/15	3.125
10	アメリカ国債	USD	2030/11/30	4.375

※各表の比率は投信の純資産額に対する比率です。

■ 債券組入上位5地域

	地域	比率（%）
1	アメリカ	31.53
2	中国	10.19
3	日本	8.74
4	イタリア	8.09
5	国際機関	6.95

■ 債券組入上位5通貨

	通貨	比率（%）
1	ユーロ	33.93
2	米ドル	32.00
3	ｵﾌｼｮｱ人民元	10.19
4	日本円	8.74
5	英ポンド	5.32

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　（2025年11月末現在）

フィデリティ・マネー・プールVA（適格機関投資家専用）

フィデリティ投信株式会社

■ 投資信託の特徴

本邦通貨表示の公社債等を主要な投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

■ 純資産総額

59 億円

■ 設定日

2002年9月20日

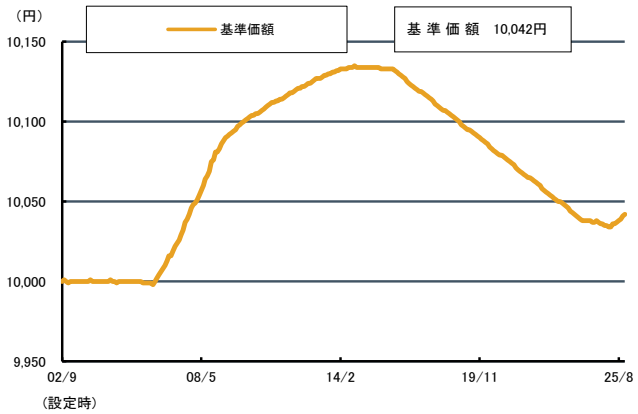
■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.01	0.04	0.06	0.06	△ 0.11	0.42

■ ベンチマーク

なし

■ 基準価額の推移



※基準価額の騰落率は、収益分配金を再投資することにより算出された騰落率です。
※基準価額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。
　ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
※当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。※基準価額は運用管理費用控除後のものです。
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

（2025年10月31日現在）

■ 組入上位10銘柄*

	銘柄	種類	格付	%
1	1324国庫短期証券 2025/11/10	債券	A	23.5
2	1334国庫短期証券 2026/01/07	債券	A	22.6
3	1325国庫短期証券 2025/11/17	債券	A	17.4
4	1329国庫短期証券 2025/12/08	債券	A	8.7
5	1328国庫短期証券 2025/12/01	債券	A	7.0
6	1335国庫短期証券 2026/01/13	債券	A	7.0
7	1337国庫短期証券 2026/01/19	債券	A	3.1
8	-	-	-	-
9	-	-	-	-
10	-	-	-	-

（組入銘柄数　：　7）　上位10銘柄合計 89.4%

■ ポートフォリオの状況*

資産別組入状況（%）

債券	89.4
CP	-
CD	-
現金・その他	10.6

組入資産格付内訳（%）

長期債券格付	AAA/Aaa	-
	AA/Aa	-
	A	89.4
短期債券格付	A-1/P-1	-
	A-2/P-2	-
現金・その他		10.6

平均残存日数	37.86日
平均残存年数	0.10年

＊マザーファンドベース、対純資産総額比率
※格付は、S&P社もしくはムーディーズ社による格付を採用し、S&P社の格付を優先して採用しています。（「プラス／マイナス」の符号は省略しています。）なお、両社による格付のない場合は、「格付なし」に分類しています。各々のグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。

当資料は、情報提供を目的としたものであり、ファンドの推奨（有価証券の勧誘）を目的としたものではありません。本資料に記載の内容は将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、厳密な意味での正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。上記情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

ご留意いただきたい事項

■当資料の目的
当資料は、アクサ生命が「変額保険（終身型）」（注）、「変額保険（有期型）」（注）、「ユニット・リンク保険（有期型）」（注）および「積立ユニット・リンク保険特約」の特別勘定について運用状況などを報告する資料です。特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■生命保険です
「変額保険（終身型）」（注）、「変額保険（有期型）」（注）、「ユニット・リンク保険（有期型）」（注）および「積立ユニット・リンク保険特約」は生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信託を保有しているわけではありません。

■運用実績に応じて変動します
「変額保険（終身型）」（注）、「変額保険（有期型）」（注）、「ユニット・リンク保険（有期型）」（注）および「積立ユニット・リンク保険特約」は、保険金額や積立金額等が特別勘定資産の運用実績に基づいて変動（増減）する生命保険で、保険期間中保険金額が一定の生命保険である定額保険とは異なります。

■元本割れリスク、最低保証について
「変額保険（終身型）」（注）、「変額保険（有期型）」（注）、「ユニット・リンク保険（有期型）」（注）および「積立ユニット・リンク保険特約」は、特別勘定の運用実績に応じて、積立金、死亡・高度障害保険金、解約払戻金が変動（増減）する保険です。積立金、解約払戻金、満期保険金には最低保証はありませんので、払い込まれた保険料総額を下回ることもあります。ただし、死亡・高度障害保険金は基本保険金額と同額が保証されます。

■特別勘定資産と投資信託の運用実績について
特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり、投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用を控除していることなどによるものです。

■自己責任原則
特別勘定による資産運用は、経済情勢や運用のいかんによっては高い収益を期待できますが、一方で、株価の下落や金利や為替の変動による運用リスクをご契約者様ご自身が負うことになります。

■ユニットプライスとは
ユニットプライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

■ご検討・ご契約に際して
「変額保険（終身型）」（注）、「変額保険（有期型）」（注）、「ユニット・リンク保険（有期型）」（注）および「積立ユニット・リンク保険特約」の詳細については、当該商品のパンフレット、ご契約のしおり・約款、特別勘定のしおり等をご覧ください。なお、ご契約の保障内容については、すべて保険証券に記載されているとおりになりますのでお確かめください。

■将来の投資成果を保証するものではありません
当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

■特別勘定は、追加されることがあります
特別勘定は、追加されることがあります。また、特別勘定の運用方針および運用対象は将来変更されることがあります。

■ご契約にかかわる諸費用
この保険にかかる費用には、ご契約の締結・維持、死亡保障等にかかる費用および特別勘定の運用にかかる費用があります。お払込保険料からこれらの費用を差し引き、残りを運用対象額として特別勘定に繰り入れます。したがって、お払込保険料の全額が特別勘定で運用されるものではありません。
これらの費用は、性別・契約年齢・保険料払込期間・保険料払込方法等によって異なり、金額や割合を表示することができませんのでご了承ください。
これらの費用は、ご契約後、特別勘定資産からも定期的に控除されます。

（注）ユニット・リンク保険(有期型)、変額保険（終身型）/変額保険（有期型）は現在販売しておりません。